

教科・種目名 社会（地図）

採択基準	基本観点	発行者名	
		2 東書	46 帝国
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴や創意工夫  別表 1	<p>学習指導要領に示す目標に従い、世界や日本の地理的認識を養う内容を地図とともに豊富な資料を用いて取り上げている。</p> <p>地図帳は、世界、日本、統計、さくいんのページに分けて構成している。また、資料はそれぞれ世界・日本のページに含んで取り上げている。</p> <p>日本の領域に関する排他的経済水域を示し、東西南北端の島の名称と写真および北方領土・竹島・尖閣諸島の名称と写真を表記している。</p>	<p>学習指導要領に示す目標に従い、世界や日本の地理的認識を養う内容を地図とともに豊富な資料を用いて取り上げている。</p> <p>地図帳は、資料、世界、日本、統計、さくいんに分けて構成している。</p> <p>日本の領域に関する排他的経済水域を示し、東西南北端の島の名称と写真および北方領土・竹島・尖閣諸島の名称と写真を表記している。また、領域の範囲を示す模式図と主な国の排他的経済水域の面積の比較図を取り上げている。</p>
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮  別表 2	<p>地図の活用について、使い方のページで地図記号、一般図の見方、さくいんの使い方、グラフや写真などの資料の例を示し、地図帳の活用方法を掲載している。</p> <p>世界と日本の諸地域の地域的特色について、各地域ごとに設けている「基本の資料」のページで様々な主題図、写真、グラフなどを掲載している。</p> <p>地図の基礎的・基本的な内容を身に付けさせる工夫として、キャラクターを用いての発問形式の挿絵を掲載している。</p> <p>日本の自然環境について、火山と地震の分布や、ハザードマップの例を掲載している。</p>	<p>地図の活用について、使い方のページで記号凡例、地図帳の構成、調べ方、地域の特徴を調べるポイントを掲載している。</p> <p>世界と日本の諸地域の地域的特色について、気候・人口・宗教・言語の分布が読み取れる主題図を掲載している。</p> <p>地図の基礎的・基本的な内容を身に付けさせる工夫として、「地図の見る目」「やってみよう」という学習課題を掲載している。</p> <p>日本の災害と防災について、地震・竜巻・土砂災害などの自然災害の分布や、災害から身を守るための防災マップを掲載している。</p>
	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮  別表 3	<p>思考力・判断力の育成を図る主題図、分布図、地域の特徴ある事象などを掲載している。 キャラクターの吹き出しを掲載している。</p>	<p>思考力・判断力の育成を図る主題図、分布図、地域の特徴ある事象などを掲載している。 「地図をみる目」と「やってみよう」を記載している。</p>
	(3) 生徒が自主的に学習に取り組むことができる配慮  別表 4	<p>「テーマ資料」を掲載している。また、キャラクターの吹き出しを掲載している。</p>	<p>「地図をみる目」と「やってみよう」を掲載している。</p>

教科・種目名 社会（地図）

採択基準	基本観点	発行者名	
		2 東書	46 帝国
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い 別表5	高等学校の学習内容と関連を示す印や「発展」などの記載はない。	高等学校の学習内容と関連を示す印や「発展」などの記載はない。
	(5) 他の教科等との関連 別表6	<p>歴史的分野との関連を示す印などはないが、歴史的な視点からまとめた資料図を掲載し、主な歴史の舞台となった地名や事項を紫地に白い文字で強調している。</p> <p>公民的分野との関連を示す印などはないが、公民的分野との関連のある資料図やグラフを取り上げている。</p> <p>巻末のさくいんは、事項別になっており、歴史的分野・公民的分野に関する事項も検索できるように記載している。</p> <p>他教科、道徳、総合的な学習の時間との関連を示す印などはない。</p>	<p>歴史的分野との関連を示す印などはないが、歴史的な視点からまとめた資料図を掲載し、主な歴史の舞台となった地名・事項などを紫地で、重要な歴史地名・事項を紫字に白い文字で強調している。</p> <p>公民的分野との関連を示す印などはないが、公民的分野との関連のある資料図やグラフを取り上げている。</p> <p>巻末のさくいんは、歴史地名・事項に関するところに◆の印がついている。</p> <p>他教科、道徳、総合的な学習の時間との関連を示す印などはない。</p>
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫 別表7	総ページ数は184ページ(A B判)で、世界、日本、統計、索引で構成している。ページの端を各項目ごとに色分けしている。	総ページ数は176ページ(A B判)で、使い方・資料図、世界、日本、統計、索引で構成している。ページの端を各項目ごとに色分けしている。